

令和8年5月25日

プロポーザル提案要請者 各位

富津市長 高橋 恭市 印

質問回答書

次の業務のプロポーザルに係る質問について、下記のとおり回答する。

件名：富津市子育て世帯向け移住・定住パンフレット作成業務

場所：富津市下飯野 2443 番地

記

資料名 及び項目	質問内容	回答
実施要領13 審査基準	審査において、特に重視する観点（構成力、デザイン性、実現性等）があればご教示ください。	企画提案書全体を通じて、子育て世帯にとって分かりやすく、親しみやすい内容となっているかを重視します。 特に、冊子全体の構成が整理され、富津市での暮らしや子育てのイメージが具体的に伝わること、子どもの成長過程・成長段階に沿った支援施策が分かりやすく整理されていること、パンフレットラックや窓口への配架、移住相談会やイベント等で手に取ってもらいやすいデザインとなっていることなどを含め、構成力、デザイン性、情報整理力及び実現性等を総合的に評価します。

<p>仕様書 3 対象</p>	<p>主たるターゲットとして想定している世帯像(子どもの年齢層、居住地域、ライフスタイル等)があればご教示ください。また、多様化している移住スタイル(二拠点暮らし、リモートワーク移住等)のうち、特に取り込まれたいものがあればご教示ください。</p>	<p>主な対象は、妊娠期から大学卒業までの子どもがいる世帯を想定しています。また、主として首都圏在住者を想定していますが、市内在住の子育て世帯にも活用することを想定しています。なお、特定のライフスタイルに限定するものではありませんが、テレワークや二地域居住等を含め、多様な暮らし方にも対応できる提案を期待します。</p>
<p>仕様書 4 (2) ウ</p>	<p>富津市らしい子育て・暮らしの魅力として、特に伝えたい価値観やライフスタイルイメージがあればご教示ください。</p>	<p>豊かな自然環境の中で、海や山に親しみながら子育てができることや、都心へのアクセス性と落ち着いた住環境の両立を、本市の魅力として考えています。また、人との距離感が近く、地域とのつながりを感じながら暮らせることも、本市らしい特徴の一つと考えています。</p>
<p>仕様書 4 (3) イ</p>	<p>QR コード遷移先として想定しているウェブページ・SNS・LINE などは、既存運用中のものを活用する想定でしょうか。</p>	<p>既存の市ホームページ、移住・定住関連ページ、SNS等の活用を基本に想定しています。ただし、より効果的な活用方法についての提案を妨げるものではありません。</p>
<p>仕様書 5 業務内容 (2) デザイン制作</p>	<p>既存の移住定住施策やシテイプロモーションにおいて、統一を想定しているデザインテイストやブランドガイドライン等があればご共有ください。</p>	<p>現時点で統一的なブランドガイドライン等はありません。ただし、子育て世帯に親しみやすく、見やすいデザインとするとともに、富津市の自然や暮らしの魅力が伝わるデザインを期待しています。</p>

<p>仕様書 5 業務内容 (3) 原稿作成及び 編集</p>	<p>掲載を想定している子育て支援施策・移住支援制度について、庁内整理済みの資料はありますか。冊子内において特に強調されたい子育て関連施設や、市内の子育て関連の団体等がございましたらご教示ください。また、各制度の最新情報確認は各担当課との調整を含め市側で実施いただける想定でしょうか。</p>	<p>子育て支援施策及び移住支援制度については、『ふつつ子育て支援ガイドブック』、『富津市子育て応援ガイドブック』及び『富津市移住定住ガイドブック「ふつつ暮らし」』があり、市Webページでご覧いただけます。各制度の最新情報確認については、各担当課との調整を含め、市側で実施します。</p> <p>なお、特定の施設や団体のみを重点的に掲載することは現時点では想定していませんが、子育て環境や暮らしの魅力が伝わる提案を期待しています。</p>
<p>仕様書 5 業務内容 (4) 取材及び撮影</p>	<p>取材・撮影にあたり、市民モデルや施設等との調整支援は市側で実施いただける想定でしょうか。</p>	<p>市民モデルや施設等との調整支援については、市側で実施します。ただし、表紙等でプロ又はセミプロのファミリーモデルを使用する場合は、受託者において調整してください。</p>